

## 若年層からの多重債務相談について

## 1 新規相談における若年層の割合が増加傾向にある

表1 新規相談者の年代別内訳

	H30 (N=961)	R1 (N=1066)	R2 (N=807)	R3 (N=945)	R4 (N=1130)
20代	9%	9%	10%	13%	16%
30代	15%	16%	16%	15%	19%
40代	27%	23%	23%	23%	21%
50代	26%	26%	26%	26%	22%
60代以上	23%	26%	25%	23%	22%

表2 最近の新規相談の状況

	令和元年 4月-12月	令和5年 4月-12月
全世代	781	865
20代以下	68 8.7%	131 15.1%
50代	218 27.9%	199 23.0%

## 2 若年層は他の年代に比べて、浪費により借金が膨らむ例が多く見られる

表3 借入の動機別割合

借入の動機 ※複数回答	20代以下				割合変化状況	(参考) 50代				
	令和元年 4月-12月 (新規相談者68人)		令和5年 4月-12月 (新規相談者131人)			令和元年 4月-12月 (新規相談者218人)		令和5年 4月-12月 (新規相談者199人)		割合変化状況
内 容	件数	割合	件数	割合	件数	相談者の割合	件数	相談者の割合	割合変化状況	
遊興費・交際費	7	10.3%	40	30.5%	20.2%	14	6.4%	23	11.6%	5.1%
ギャンブル	3	4.4%	10	7.6%	3.2%	6	2.8%	6	3.0%	0.3%
物品購入	21	30.9%	45	34.4%	3.5%	57	26.1%	50	25.1%	-1.0%
突発的出費	6	8.8%	9	6.9%	-2.0%	13	6.0%	20	10.1%	4.1%
教育費	11	16.2%	24	18.3%	2.1%	27	12.4%	34	17.1%	4.7%
借金返済・保証債務	11	16.2%	17	13.0%	-3.2%	39	17.9%	17	8.5%	-9.3%
家計補助・低収入	25	36.8%	59	45.0%	8.3%	106	48.6%	91	45.7%	-2.9%
収入減少・失業	29	42.6%	53	40.5%	-2.2%	82	37.6%	83	41.7%	4.1%
事業資金	2	2.9%	9	6.9%	3.9%	29	13.3%	28	14.1%	0.8%
悪質商法	2	2.9%	14	10.7%	7.7%	2	0.9%	7	3.5%	2.6%
不明	0	0.0%	1	0.8%	0.8%	1	0.5%	2	1.0%	0.5%
その他	14	20.6%	15	11.5%	-9.1%	38	17.4%	31	15.6%	-1.9%
その他の内容	医療費1、家賃支払い・更新1、転居4、投資1					医療費9、転居9、投資2、家族知人支援1		医療費6、転居2、家族知人支援2、住宅購入3		

## 3 若年層の相談から感じること

## 消費者環境の変化

- SNS等により入手できる情報量が膨大に
  - ・ 美容系 ・ 出会い系 ・ ゲーム ・ 投資
  - ・ マルチ ・ 自己啓発 ・ 地下アイドル 等
- ネット上で様々な事が常時できるように
  - ・ 推し活 ・ ゲーム ・ 競馬等ギャンブル
  - ・ 占い ・ 自己啓発 ・ オンラインカジノ 等
- 期間限定や射幸性のある商品が身近に
  - ・ ゲーム×アイドル、アニメ×カフェなどのコラボ企画
  - ・ コンビニくじ 等

## 多重債務に至るケース

- SNSや友人からの情報 → 信じて詐欺にあう
  - 借入れができるアプリ
  - 後払いサービス (BNPL)
  - 携帯キャリア決済など
- } → 簡単なので  
こまごまと  
借りてしまう

## 4 若年層相談への対応

- (1) まずは現状を立て直そう、という視点での声掛け、提案
- (2) 他と同じく、一人の大人として接し、相談者が自ら決断して実行できるような提案を行う  
(社会経験が少ないこと、知識が不足していることから、より丁寧な説明が必要)
- (3) 親との関係が悪い場合や親の対応に問題があると思われる場合は、親との調整や親への助言も

相談員として、次々と出現する新しいサービスや事象に対して、情報収集と勉強が必要